

# やないづ 議会だより

第129号  
平成23年(2011)  
12月定例会報告

発行日：平成24年2月1日  
福島県柳津町議会  
(0241) 42-2390  
編集 議会広報編集委員会

12月定例会・・・12月14日～16日

第4回臨時会・・・11月17日 第5回臨時会・・・12月7日

## 議案審議

条例・予算 .....2

## 一般質問

- ・新潟、福島豪雨災害
  - ・特別養護老人ホームの整備
  - ・放射性物質への対応
  - ・自然エネルギーの活用
  - ・町の政策課題
  - ・農地荒廃化防止対策
  - ・災害への見舞金
- 7議員が問う！・・・4



国会議員への要望活動(平成23年11月8日)

審議された議案

平成23年第4回12月定例会が12月14日より16日までの3日間の会期で行われました。  
今回の定例会は、町消防団設置等に関する条例の改正、平成23年度一般会計補正予算など13議案が審議されました。

条例

【職員の給与に関する条例の一部を改正する条例】

第7条第2項ただし書き中「病気のためその職に堪えず退職したとき、又は」を削る。

【職員の給与に関する条例の一部を改正する条例】  
附則第7条第1項中「改正条例附則第2条第2項第1号に掲げる職員である者」に「当該職員の給与月額に100分の99、42を乗じて得た額とし」を「次の各号に掲げる職員である者に

あつては、当該俸給月額に当該各号に定める割合を乗じて得た額とし」に改め、同項に次の2号を加える。

- (1)改正条例附則第2条第2項第1号に掲げる職員
- 100分の98、98
- (2)前号に掲げる職員以外の職員
- 100分の99、51

【消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例】

第5条中「300人」を「270人」に改める  
条例を可決。

【農地等災害復旧事業分担金条例の一部を改正する条例】

第3条第1項第3号を次のように改正する。  
3 町単独災害復旧事業 国県支出金が交付されない災害復旧事業  
については、総事業費の100分の30とし、当該年において激甚災害の指定を受けた

災害と同時期に補助適用外となった復旧事業については、総事業費の100分の15とする。ただし、道路に係る事業については、分担金を徴収しないものとする。

【議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例】

第3条第1項ただし書きを削り、同条第2項を次のように改正する。

- 2 議長、副議長及び議員が次の各号に掲げる事由によりその職を離れたときは、当該各号に定める日までの報酬を支給する。ただし、いかなる場合においても、重複して報酬を支給しない。

(1) 任期満了、退職、失職、除名又は議会の解散（以下「任期満了等」という。）任期満了等の日

(2) 死亡 死亡した日の属する月の末日

第3条に次の1項を加える。  
3 前2項の規定により

報酬を支給する場合であつて、月の初日から支給するとき及び月の末日まで支給するとき以外のときは、その報酬の額は、その月の現日数から日曜日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りによつて計算する。

第5条の次に、次の2条を加える。

第5条の2 次の各号のいずれかに該当する者には、前条第1項の規定にかかわらず、当該各号の基準日に係る期末手当（第3号に掲げる者にあつては、その支給を一時差し止めた期末手当）は、支給しない。

(1) 基準日から当該基準日に対応する支給日の前日までの間に禁錮以上の刑に処せられたた

め地方自治法（昭和22年法律第67号）第127条第1項の規定により失職した議員

(2) 基準日前1箇月以内又は基準日から当該基準日に対応する支給日の前日まで間に離職した議員（前号に掲げた者を除く。）で、その

離職した日から当該支給日の前日までの間に禁錮以上の刑に処せられたもの

(3) 次条第1項の規定により期末手当の支給を一時差し止める処分を受けた議員（当該処分を取り消された者を除く。）で、その者の在職中の行為に係る刑事事件に關し禁錮以上の刑に処せられたもの

第5条の3 支給日に期末手当を支給することとされていた議員が当該支給日の前日までに次のいずれかに該当する場合（第2号に該当する場合にあつては、当該行為について次項各号に規定する場合のいずれにも該当しないときに限る。）には、当該期末手当の支給を一時差し止める。

(1) 当該支給日の前日までの間に、その者の在職期間中の行為に係る刑事事件に關して、その者が起訴（当該起訴に係る犯罪について禁錮以上の刑が定められている者に限り、刑事事件起訴法（昭和23年法律第131号）第6

編に規定する略式手続によるものを除く。）をされ、その判決が確定していない場合

(2) 当該支給日の前日までの間に、その者の在職期間中の行為に係る刑事事件に關して、その者が逮捕（当該逮捕に係る犯罪について禁錮以上の刑が定められているものに限る。）された場合

2 前項の規定による期末手当の支給を一時差し止める処分（以下「一時差し止処分」という。）について、次の各号のいずれかに該当するに至つた場合には、速やかに当該一時差し処分を取り消さなければならない。

(1) 一時差し処分を受けた者が当該一時差し処分の理由となつた行為に係る刑事事件に關し禁錮以上の刑に処せられなかつた場合

(2) 一時差し処分を受けた者について、当該一時差し処分の理由となつた行為に係る刑事事件につき公訴を提起しない処分があつた場合

第6

## 一般質問

【国民健康保険特別会計補正】

- ▼ 商工費 276万9千円
- ▼ 消防費 242万8千円
- ▼ 災害復旧費 1,153万7千円

【町営スキー場事業特別会計補正】

- 予算総額に1,200万円を追加し、予算総額を1,

【簡易水道事業特別会計補正】

- 予算総額に848万7千円を追加し、予算総額を2億1,347万円とした。

【簡易水道事業特別会計補正】

- 予算総額に780万円を追加し、予算総額を2億498万3千円とした。

【契約の方法 指名競争入札】

- 田村 実
- 代表取締役 両沼公産有限公司
- 契約の相手方 柳津町細越
- 自由民主党 岩城光英議員
- 自由民主党 森まさこ議員

【一般会計補正】

【介護保険特別会計補正】

【一般会計補正】

【工事請負契約の締結】

【要望内容】

【後期高齢者医療特別会計補正】

【下水道事業特別会計補正】

【一般会計補正】

【衆議院】

【訪問議員】

### 補正予算

【後期高齢者医療特別会計補正】

### 第4回臨時会 (11月17日)

### その他

【訪問議員】

【一般会計補正】

【一般会計補正】

【一般会計補正】

【一般会計補正】

【訪問議員】

【一般会計補正】

【一般会計補正】

【一般会計補正】

【一般会計補正】

【訪問議員】

### 第5回臨時会 (12月7日)

### 国会議員への要望活動

## お知らせ

第4回定例会の一般質問は町ホームページで音声を聴くことができます。  
**第1回定例会は、3月1日から9日の予定です。**  
 皆さん気軽に傍聴においで下さい。



# 第4回定例会一般質問

一般質問は、議会招集日の14日に行われ7人の議員が質問に立ち、「新潟・福島豪雨災害」のその後の対応、東日本大震災の原発事故による放射能を含むゴミ問題や高齢者福祉施設の整備等を中心に、町長の考えをたどりました。



9番 伊藤 毅議員

## ○新潟・福島集中豪雨災害

## ○会津バス運行

### 新潟・福島集中豪雨災害

Q 7月の豪雨により、只見川の水嵩が増し、そして銀山川も水嵩が高くなりました。30日の朝になって、町内の家々と道路は浸水しました。その後、浸水が下がり始めると同時に、町内の人々や町消防団・役場職員が家や道路の清掃をし、ダストセンターの車でゴミ等を片付けた事、大変良かったと思いますが、11月28日の東北電力の説明会においては、電力側の今後の対応策が明確でなく、町民が不安を残した説明会に終わつたようです。

A (町長) 東北電力の説明会においては、「ダム操作は、「ダム操作規定」に基づいて行われ、ゲートを全開してダムへの流入量を放流したとの説明だった。ダム操作の検証結果等は、平成24年3月頃までに取りま

とめるとのことです、その検証結果の説明会を開催したい。

Q 一王町の裏にある水門は、大雨が降った時、内の方に入らないようになっていないか、旧式の作りなので、堤防の上から閉めるように改良できないか？

A (地域振興課長) 一王町の暗渠だと思いが、2ヶ所ほどある。堤防が県の管理なので、早急に県と協議したい。

Q とにかくこの大雨のため、町内が水没したことに間違いがないわけだから、今後その対策に対応していただき、住民が安心して生活が出来ることを希望する。

Q 現在の乗客数・乗車率においては、同一路線に2つの交通機関の運行は考えていない。

A (町長) 会津バスは、通学や通院などの生活路線として平成21年度まで運行していたが、地域交通の見直しにより、今の運行区間になった。

### 会津バス運行

Q 町内バスについては、利用客が当初の見込より少ないものの、町国保診療所への通院や、JR利用の人には便利になり、大変喜ばれ

ておりますが、その一方で、会津バスを利用して「坂下厚生病院」への乗降場所が病院から離れており、不便をきたしている。

Q そこで、乗換えなしに厚生病院を経由するコースについて、関係機関と協議する考えがないか。

A (総務課長) 道路交通法上、病院付近の道路ではカーブに交差点があるため、停留所は設置できない。

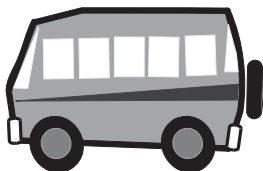
Q また、病院内の駐車場は、通院の方の駐車スペースも十分に確保出来ない状態なので、バスの乗り入れは不可能です。

Q もう少し小さいバスでも間に合うと思うが、如何か？

A (総務課長) 柳津・坂下間は、一応、折り返し運転をしているが、会津バスは会社更生法が適用され、合理化が推進されている中での新規での小型のバス購入は、経営上、非常に困難であると思われ。

Q 私も実際に、会津バスに乗って「坂下厚生病院」に行ってみたが、乗降場所からの距離もあって、横断歩道を渡る時、高齢者の方がカバン等の他に、杖や傘を持っていたら、大変だと感じた。

Q 病院への停車を、早急に可能とすべきでは？





6番 鈴木 吉信議員

# ○特別養護老人ホームの整備 ○豪雨災害に係る県道・町道の降雪前の工事状況

## 特別養護老人ホームの整備

**Q** 今年9月の第3回定例会、及びその後の全員協議会等の中で、特別養護老人ホームの整備について説明がありました。現在の進捗状況と今後の取組みは？

**A** (町長) 現在、平成24年度から26年度までの3ヶ年を事業期間とした「第5次介護保険事業計画」を策定中。施設整備として、50床の特別養護老人ホームを計画。平成26年度中の開所に向け、2事業者に打診し、協議を進めている。

**Q** 高、事業計画に係る施設整備見込量について、既に特別養護老人ホーム50床を整備する計画を国に提出した。

**Q** これは西山地区の各方面から要望が出ている。「西山地区に整備」という認識でいいのか？

**A** (町長) 高齢化、そして雇用、地域

活性化、多くのことを加味すれば、西山地区への整備が、政策的に良いと判断する。そのために努力したいと考える。

**Q** 現在、西山地区から柳津地区にある「デイサービス」への移動には、長い時間を要し、多くの利用者が不満を感じていると聞く。町民は平等に福祉サービスの恩恵を受けるべきで、西山地区での施設整備は、当然必要であると考えますが、現在の2事業者との交渉状況は如何か？

**A** (町長) まさに、同じ経費を払いながら同じようなサービスが受けられないのでは、不平等なこと。柳津町民として何処に住んでいても喜んでもらえる地域というのが一番大事。その目的のため柳津昭和線の改良工事をさらに進め、それらを背景に、今後も2業者と協議したい。

**Q** 柳津昭和線の改良工事をさらに進め、それらを背景に、今後も2業者と協議したい。

**A** (町民課長) ご指摘のとおり、送迎関係では利用者にはご不便をおかけしている。現状の「デイサービス」において、利用者の希望関係、事業者のサービス関係を十分に協議し、改善できるところは改善したい。

2業者との協議では、大変厳しい状況にあるが、町長の答弁した内容に少しでも近づけるよう、協議を進めたい。

**Q** 西山地区の高齢化を考えると、今作らなければ、対応が遅れてしまう。「柳津町は一つ」とは言うものの、まだまだ西山地区は遅れている現状だ。そのことを念頭において、今後対応願いたい。

**Q** 会津若松三島線は、難工事である。暫定的ではなく、「完全に工事が終了したら通す」ことで、その間は牧沢線を利用し、工事を早く進めるのが得策では？

**Q** 先全員協議会等において、町より「年内に着工し、通行に支障が出ないように対処したい。」との回答があったが、現状は如何か？

**A** (町長) 公共土木、林道、農地等

## 豪雨災害に係る県道・町道の降雪前の工事状況

12月5日に終了した。合計で96ヶ所となっており、緊急性の高いものから復旧工事を進めていく。山都柳津線の工事は完了し、会津若松三島線の久保田・湯八木沢間は、土砂崩れが続いているため時間がかかっているが、暫定的に12月28日を前に通行させたい。

**Q** (地域振興課長) 契約不調ということで、応札者がいなかったというところが、県でも町でも起きている。道路は優先的にやって、あとは年明けから、農地、林道、交通量の少ないところは、発注繰越というところで、平成24年度にしたいと考えている。

**Q** (地域振興課長) 同感です。安全の確保を第一に、県・町、そして久保田地区の皆さんとも確認してから交通開放したいと考える。

**Q** 豪雨災害の工事が多く、業者は充分に対応できない現状。緊急性の低いものは、平成24年度での対応としては、先送りしてもいいのでは？

**A** (町長) 公共土木、林道、農地等

**Q** (地域振興課長) 今、降雪期を目前にして、余り良い仕事は出来ないと考えている。4月、5月の時期には天気も良いし、その時期に仕事がないよりは、無理をしないで平成24年度に繰り越した方が良いのでは？また、町道等も無理に工事をしないで、通行止めにして、除雪等に対し、安全確保に努めてほしい。

**Q** 豪雨災害の工事が多く、業者は充分に対応できない現状。緊急性の低いものは、平成24年度での対応としては、先送りしてもいいのでは？

**A** (町長) 公共土木、林道、農地等

**A** (町長) 公共土木、林道、農地等





1番 齋藤 正志議員

○高齢者福祉施設の整備

○あいづダストセンターに持ち込まれた、放射能を含むゴミとその後と今後の対応

高齢者福祉施設の整備

**Q** 9月の議会第3回定例会、及びその後の全員協議会でも取り上げられた「高齢者福祉施設」の建設に向けた進捗状況と展望は？

**A** (町長) 全員協議会等でも説明したとおり、50床規模の特別養護老人ホームの整備を、平成26年度中の開所に向け、2事業者に対し運営の打診をし、協議を進めている。今後、事業者を早急に確定し、開所に向け努力していく。

**Q** 特別養護老人ホームの建設を目指すしているが、これに決まった経緯は？

**A** (町民課長) 昨年度にアンケートを実施し、「特別養護老人ホーム」の設置要望が多かった。町としても、平成23年度で要支援1・2と要介護1から5まで、約二五〇名の方がいる。平成26年度には

推計で、二七〇名と見込んでいる。さらに、入所待機者もかなり多い状況から、施設の必要性が高まった。

**Q** 施設の整備には近隣町村の理解も必要。これらの進捗状況は？

**A** (町民課長) 柳津町としては、既に国に対し、50床での話は伝えている。県との会議が12月中にあるので、これを機会に、その中で会津地区の市町村と調整していく。

**Q** 特別養護老人ホームの建設は、介護保険料に影響していると思うが、その額は？

**A** (町民課長) 町において、第4期で月額三千五百円前後、年間では四万二千円前後である。第5期(平成24〜26年度)では、月額三千九百円から四千円前後と見込んでいる。

**Q** 急激な上昇は、年金生活者には大変だ。十分に検討してほしい。今、2業者ということだが、業者名と協議内容を教えてほしい。

**A** (町民課長) 業者は、会津中央病院と両沼厚生会。地域性、設置場所、人員の確保等、協議している。厳しい、難しい課題があるが、前向きに進まなければならぬと考える。

あいづダストセンターに持ち込まれた、放射能を含むゴミのその後と今後の対応

**Q** 9月以降のあいづダストセンターのゴミ検査方法と数値、今後の町の取り組み方は？

**A** (町長) 毎月一回、町職員立会いのもと測定を実施し、9月までの経過は既に報告しており、その後の測定結果も報告する予定です。尚、11月までの測定

では基準値を超える値は検出されず、健康に悪影響を及ぼす状況ではないが、管理については引き続き厳重に監視していく。また、国・県に対し、明確かつ的確な指針の策定を強く要望していく。

**Q** 3月と4月に、非常に高い値の溶融ダストが入ったが、その調査による放射能の値は、いつ分かるのか？

**A** (町民課長) 郡山市の県中流域下水道建設事務所から入ったもの。3月、4月と合わせて、6.8t入っている。今回の燃えがら汚泥については、調査数値が分かり次第、隣接地区の方々や、議員の皆さんにも報告したい。

**A** (町民課長) 厳重に、これからも監視をしていかなければならないと思っている。また、国・県に対しても明確な、的確な指針を出すよう、強く要望している。

**Q** 抜き打ち検査も、これからは必要である。今後共、この放射線の入ったゴミに関しては、ダストセンターに対して注意深く見守っていくべき。

**A** (町長) 放射線量が、明確にすぐわかるように「監視機器」を役場の前に設置したい。それは、町内で監視車を走らせ、町の平均値が気温・時刻と一緒に表示できるように考えている。これも町民の安心度を高める一つの方法だと思ふ。

**Q** 焼却されるべき産業廃棄物が、県北や県中からかなり入っていると聞く。焼却している近くの地域の数値を調査する必要があると思う。この検査等はどうか？

**A** (町長) 毎月一回、町職員立会いのもと測定を実施し、9月までの経過は既に報告しており、その後の測定結果も報告する予定です。尚、11月までの測定





7番 小林 功議員

○新潟・福島豪雨災害  
○高齢者福祉施設の整備  
○自然エネルギーの活用

新潟・福島  
豪雨災害

Q 「新潟・福島豪雨災害」から4ヶ月半が経過したが、まだ町のいたる所で災害の痕跡が残っている。只見川の氾濫により被害を受けた町民は、「あの水害は人災では？」との疑問を払拭できずにいる。国の只見川氾濫の検証はどこまで進んでいるのか。また、只見川流域の町とは、どのような連携をとって対応しているのか？

A (町長) この度の豪雨災害については、国・県に検証するように要望・陳情してきた。また現在、只見川流域町村・北陸地方整備局・電力事業者等による、新潟・福島豪雨災害の「只見川等災害情報連絡会」を設置した。これにより、被害状況について、説明・質疑・意見の集約等をしており、平成24年3月頃までに取りまとめる予定とのこと。

Q 被害町民の疑問には二つある。①は電源開発や東北電力のダムの管理が適正に行われていたか、②河川からの逆流を防ぐための水門の管理が適切であったか、

①については、東北電力の説明会では、「国の定めた管理規定に沿って適正に管理した。過失も賠償責任もない。」と言うが、町民が納得できる内容ではないと考えるが？

A (町長) 町としても納得のいかないう現状である。西会津町から只見町の6名の首長で、国土交通省を訪問し、只見川の問題について話し合ってくる予定。

あることは、揺るがない事実。町民が、電源開発の対応は本当に適正なのかという疑問は当然。12月26日に電源開発に来庁いただき、議長と共に、自分の考えを伝えたい。

Q 電源開発には、町民に対する説明会の開催を要求すべき。また、東北電力も電源開発も、「無過失の責任に近い責任がある」と考える。しっかりと賠償や補償を求めるべきでは？

A (町長) 氾濫する流れよりは、むしろ逆流して溜まった現状を見て、ダムの機能、そういったものが適正であったか問題指摘せざるを得ないと思っている。今後、きちんと対応したい。

困難な時期をどう乗り越え、そして、町民と事業者が共存できる体制を考えていきたいと考える。

Q 下田地区から河川に流れる排水溝の水門の管理だが、この管理は町がすることにしている。水門の管理に問題はなかったか？

A (地域振興課長) 県からの委託を受け、町で管理している。学校や安久津地区、下田の店舗からの排水が流入して、のみ込めず、時間的に若干、遅れた可能性があったが対応しきれなかった。

Q 水門の管理体制を精査すべき。大型ポンプの設置などを含め、検討・検証を求めるのか？

A (町長) 今後とも大雨のたびに、その危険性があるのだから、早急に対策を講じた

高齢者福祉施設の整備

Q 9月の定例会において、町長から「平成26年度中に特別養護老人ホームの整備をする」との答弁があった。この運営主体はどこか。また、設置場所や規模・形態など、現在、町長が思い描いていることを具体的に。

A (町長) 平成26年度中の開所に向け、努力している。運営主体は決定していない。入所が50床でショートステイ10床の、通常の特別養護老人ホーム西山地区に設置したい。

Q 平成26年度の供用開始は、可能なのか？

A (町長) 何とか設置の方向になると思うが、かなり難しい問題がある。そのクリアのために努力していく。

A (町長) 当町に上流の町の物資が流れてきたということ、水害の要因がここに

A (町長) 断固たる姿勢でもって、

い。

A (町民課長) 難題をかなり抱えている内容である。

**Q** 今まで一貫して「民設民営」で進めると言っていたが、変更は？

**A** (町長) 施設整備というものは、その時代時代に対応しながら、進めるべきもの。現状での「民設民営」は課題が山積しており、「公設民営」という形にせざるを得ない。

**Q** 介護保険料の改定も、この施設整備を前提として実施されるが、第5次の介護保険事業計画策定と、その計画に基づく施設整備の現を。

**A** (町長) 町民全生が等しく、生き生きと仕事が出来、高齢者の介護もできる、そういう体制づくりをしたい。

**Q** 施設整備は雇用確保に有効であると言ったのだが、平成26年度の供用開始時に、町から何名位の雇用を考えているか？

**A** (町民課長) 全体で約35名の3分の1で、11名位を予定している。

### 自然エネルギーの活用

**Q** 国では、地球温暖化対策としてCO2の排出量の削減に高い目標値を掲げて取り組んできた。その最中、福島第一原子力発電所の事故により、原子力エネルギーを段階的に、太陽光・風力・地熱・小水力などの自然エネルギーの活用に替えていくとする議論に拍車をかけた。当町はすでに、地熱発電所が稼動しているが、今だからこそ、「自然エネルギーの町、環境にやさしい町」として積極的に取り組み、外に発信していくべき。

**A** (町長) 平成19年度に町地域新エネルギービジョンを策定し、基本的な方針を定めた。現段階では、太陽光発電・太陽熱利用・ペレック

トストープ等の補助金制度を創設して、町民への普及拡大に努めている。また、バイオマス構想については、奥会津5町村活性化協議会で、間伐材を利用した木質バイオマスや小水力発電について検討中。

**Q** 当町は、自然エネルギーの自給率の市区町村ランキングで、全国第2位。自然エネルギーの町として、復興特区と合わせて動き出す絶好の機会では？

**A** (町長) 12月に県選出代議士等に、特区と自然エネルギーを研究する拠点造りをお願いしてきた。

**A** (総務課長) 中身を精査した上で、特区を利用した自然エネルギー関係に、今後取り組んでいきたい。

**Q** 「柳津町新エネルギー対策検討委員会」の一層の充実より、十分にある資源環境を活用して、雇用の確保、地域振興を図っていくべき。



3番 菊地 正義員

## ○「新潟・福島集中豪雨災害」の対応 ○災害への見舞金 ○「ホテル・みなとや」の跡地

### 「新潟・福島集中豪雨災害」の対応

**Q** 寺家町・諏訪町・門前町の3地区の嵩上げの考えがあるのか？

**A** (町長) 河川管理者である県より、只見川流域の警戒水位等の問題での具体的な説明がないが、今後検討されるはず。県の考え方を確認したい。

**A** (町長) 44年災と比べて雨量が少ないのに増水したのは、川床が上がっているのの原因にあると考える。いずれにしても、検証が済み次第、説明会を開催したい。

### 災害への見舞金

**Q** 火災については町の見舞金はあるが、水害には規定がない。水害にも必要では？

**Q** 災害後の要望事項に対し、東北電力や国・県からの回答内容は？

**A** (町長) 災害の見舞金制度と異なる。災害が発生した場合、広範囲で大規模な被害が予想されることから、支給金額や被害程度の規定が難しい。今後、庁内で検討して、議員の皆さんとも意見の交換をしたい。

**A** (町長) 12月20日に全町村長が国交省に行き、災害の話し合いや災害への支援・補助金がつくのか、その辺りで話し合いたい。

**Q** 柳津町独自の規約、見舞金制度を制定する考えは？

**Q** よりも雨量が少なかったが、堤防を超えた。東北電力・電源開発の説明の場を再度設けるべきでは？

**A** (町長) 自然災害の場合は、規模的な予想が困難。その時の首長の英断と議員の



## 一般質問

皆さんの了承を得ながらやってくるのが適切である。

### 「ホテル・みなとや」の跡地

Q 取り壊した後、どんな利用計画があるのか？

A (町長) 解体後、町づくり委員会を中心に多くの方の意見を取り入れ、平成24年度にしっかりとした整備計画を立て、平成25年度に事業を実施したい。

Q 解体前に、諏訪町の皆さんと話し合いの場を設けるべきではないか？

A (町長) 十二分に皆さんのご意見に耳を傾け、これから100年先の柳津町の観光地としての体制づくりをしていきたい。

多くの観光客が、道の駅から町内に入れるような、行きたくなるような条件づくりは必要である。

## ○高齢者福祉施設の設置計画 ○町の政策課題



2番 横田 善郎議員

### 高齢者福祉施設の設置計画

Q 町は最近まで、平成26年度開所の民設民営による、特別養護老人ホームを主体とした高齢者福祉施設の設置を明言されたが、突然、事実上、公設民営による設置に切り替えたと聞く。

その経過と、今後どのような高齢者福祉対策を考えているのか？

A (町長) 事業者と協議をしたが、開所してからの運営費も、かなりかかることから、町である程度の整備費を負担する必要があると考える。

Q 以前、町は「在宅介護を中心とした事業推進」を考えていたが？

A (町長) 在宅介護は、経済的な面から、大変厳しい現状にある。雇用確保のためにも施設整備により、若年層の負担軽減等、図っていく。

Q 施設整備場所を含め、再度、基本計画を検討すべきでは？

A (町長) 確かに難しい事業であるが、現状を考えれば、方向性を変えることはない。

Q 建設場所は別として、建設時の補助だけで、運営負担金は出さないと理解してよいのか？

A (町長) 国・県の補助、そういうものを有利に活用するには、事業主体が「両沼厚生会」や「会津中央病院」になり、町がそこに補助を出す形。

Q 施設整備場所をさらに、町民の負担軽減をし、後年度負担がないような施設整備を図っていく。

### 町の政策課題

Q 町の「第5次振興計画書」にも課題が羅列してあるが、平成24年度予算も含めて、3期目を迎えた町長は何を重点に実施するのか、具体的に。

A (町長) 平成23年度から32年度までの10年間の基本的な総合計画を策定した。この中で「6つの重点施策」を掲げ、その実現のため、子育て支援、農林・商工観光の振興等、平成24年度から予算に反映させ進める。

する対策の推進。さらに、産業を活性化しなければ、人口の流動化は止められないと考える。

Q それらの重点施策を推進する上で、第一線にいるべき「現場職員」が減少している。休日に行ったら、看護師さんが日直をやっていた。現場の崩壊につながる。負担軽減を図って、どの現場も含めて職務に専念させるべき。今後の対応・対策は？

A (町長) 隣接町村では、宿直を廃止したところもあるが、現場崩壊とは考えていない。

A (総務課長) 従来は、役場庁舎内には職員で宿日直をやっていた。しかし、職員の減少に伴い、看護師の方の応援が必要となった。問題は宿直で、両沼管内で柳津町だけである。この宿直を見直せば、日直体制に余裕が出てくるが、災害発生への対応とか、問題解決が必要になる。4月

Q いろんな条件の中で、大局的に大きな視点から、特に地域の方が利用できる施設を計画しては？

A (総務課長) 高齢化が進む中で、健康づくりを重点施策として、次に、災害等に対



8番 荒明 正一議員

- 農地荒廃化防止対策
- 高齢化社会における道路整備計画
- 少子化対策における保育料の無料化
- 「新潟・福島豪雨災害」における責任のあり方

農地荒廃化防止対策

**Q** 将来の農地の行く末を考えた時、どうすべきか、根本的な解決策が必要。その一つとして「農地荒廃化防止法」を国が策定すべき。そのための働きかけをする考えがないか？

**A** (町長) 現行法の地域としてその利用価値を高めていくか、その取り組みが大事であると思う。

**Q** 昨年度までの放棄耕作面積が191,7ヘクタール、農地面積の約30%を占める。将来について、どう見るか？

**A** (町長) 高齢化と共に少しずつ、遊休農地は増えて、50%近くまでにはならないと思う。今、専業農家も少ない中、農業委員とご相談しながら、荒廃の防止に対応していく。

**Q** こういう状況の中で、最後は農業が、将来性のないような流れになってしまうのでは？

**A** (町長) すべて「法によって守れ」ということだが、便利の良い基盤整備地は、有力な農業者が賃貸契約を結び、耕作しているが、不便な畑地は遊休農地となり、植林される。この現状に対応すべく、農業委員会等と協議しながら、地域のニーズに応えたい。法とかではなく、人と人との地域の耕作、役割である。

**Q** 高齢化社会における道路整備計画

**Q** 地域の高齢化と過疎化が急ピッチで進んでいる中、その地域に応じた計画を早急に立てるべきでは？

**A** (町長) これから益々、高齢化・過疎化が進むと、緊急時の対応が重要となる。緊

**Q** 急車両が入れない場所もあるので、十分検討しながら、道路整備を進める。

**Q** 今回の水害で、幹線道路以外の存在も大きかった。各々の道路状況を調査してほしいが？

**A** (地域振興課長) 今、町では、構造物による橋梁等、総点検をしている。それを踏まえ、新たにどこに何が必要か、対応していく。

少子化対策における保育料の無料化

**Q** 少子化の問題は、町長の仕事として最も悩みの大きい事、町政として大きな柱としていることは理解するが、そのために思い切った対策として、保育料の無料化を実現すべきでは？

**A** (町長) 柳津町数の、今後も含め100名程度で、数年横ばい状況。町では平成10年度か

ら第三子以降の保育料の無料化を実施。また、国の基準の80%以下に設定し、保護者の負担軽減を図っている。今のところ、無料化は考えていない。

**Q** 今は三人目から人から無料化し、次の段階で全額無料化にする案は？

**A** (町長) 無料化については考える時が来るはず、国の対策等、いろんなものが加味される。高齢化社会が進み、厳しい社会が訪れる。当面この体制でいきたい。

「新潟・福島豪雨災害」における責任のあり方

**Q** 今回の災害を、「人災」として、あるいは「想定外の災害」としてはどのよう判断するか？

**A** (町長) 只見川等の災害情報連絡会において、被害状況等の集約をしている。平成

24年3月頃にまとめられる予定。その後検討したい。

**Q** 「町民が安心して暮らせる町づくり」の面からいうと、十分、反省すべきでは？

**A** (町長) 昭和44年災を教訓に護岸工事をしたのに、対応できなかった。これから先も町民が安心して暮らせるために、被害の検証と調査はすべきと考える。また、被害にあった土地の買い上げについては、既に東北電力に要請している。さらに、見舞金制度については、「いかなる場合にも災害はあるものだ」という思いで、制定しなければと考えている。

【広報編集委員】

- 委員長 小林 功
- 委員長 横田 善郎
- 委員 伊藤 毅
- 委員 齋藤 正志
- 委員 田崎 為浩